

三町の話し合いすすむ

し尿処理施設 来年から着手を決定

本別、足寄、陸別、三町の話し合いは、三月四日午後一時三十分から足寄町役場会議室に本別町から、本別町長、渡辺助役、木田衛生係長、長谷川議長、天野総務委員、員長、方川文教厚生委員、足寄町から、小林町長、喜多社会課長、飯山衛生係長、大滝議長、宮口総務委員、鳴海文教厚生委員、木村議長、陸別町から、陸別町長、この日は準備委員長の小林町長と指導推進の立場の飯山衛生係長からあいさつがあつて原則的な問題で話し合いがすすみ、昭和四十四年度から三町共同のし尿処理場建設に着手すること、意見が一致しました。

建設年度については四十四年度に着手、四十五年度に完成という準備委員会側の提案にたいして本別町側は四十四年度は大きな学校建築などがあるので多額の支出は控えたいとの意向が示されたので初年度は二〇一三〇〇程度の予算でスタートすることにし、用地は林町長と指導推進の立場の飯山衛生係長からあいさつがあつて原則的な問題で話し合いがすすみ、昭和四十四年度から三町共同のし尿処理場建設に着手すること、意見が一致しました。

最終案を示す 公用廃止問題

ゆき詰った公用廃止問題、解決するために足寄町では五日午後二時三十分から役場会議室で専業農家グループの香川荒一、武藤綾雄、佐々木正勝、山岸石松、山岸喜一、小川宗男、大塚利夫、横山まつ、広井よし、の羽野芳弘氏ら関係者との話し合いがおこなわれました。

公判五月に延期

木工場裁判 足寄町東二区の前玉川節子さんが同町内の黒木忍氏を相手として引きおこした建物所有権移転登記請求の民事訴訟事件は二月二十九日の公判がヤマ場とみられた土地の三五%を区画整理

白糠線の用地を買収

足寄地区十三戸が調印

昨年からの着工が本決まりとなつた白糠線足寄町側について用地買収が急がれてきたものの、奥地帯の中足寄地区からの構想が、クイの補償などでもたつて折衝に入れないために、四十二年度分の補償予算二千六百万円を流してしまつては大変とばかりに町では

とで大喜びでした。足寄地区では10戸あたり三十万円を希望していたのにたいして公団側は電燈並みの十五万円を示していましたが結果的に最低は十五万八千円から最高十八万五千円とどまりで妥結したといわれていますが、この買収額決定によつてこんご中足寄地区や市街周辺の足寄太地区への買収交渉にどう影響するかが注目されますがこれによつて白糠線建設への向つての決定的なクサビが打ち込まれたことになりそうです。

小林町政の「この1年」 土地を町に無償で下付するからには慎重の上にも慎重を期すべきものであり、下付目的が都市計画であるならばその事業が遂行できる体制にあることを確かめてから下付すべきものだつたので、

山林高価買入れ 植林適地およびすでに植林してある山を買います (登記できるものに限り) 希望者は左記へお申込み下さい 足寄町北二区(電話七二番) 吉川政雄

御礼盛況

三月四日より六日までの初夏物京展 示会には多数の御来会を頂きまして盛況の中に御芳情に感謝いたしまして閉会させて頂きました。厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。 四月中旬には第一回ゆかた祭りを計画中で、御期待の上御来会のほどお願い申し上げます。 株式会社 前田呉服店 足寄駅前 電話22番

家具と建材のサトウ

あなたの快的で豊かな住いと暮しのためにご用命をお待ちいたします。 募集 家具、建具製造職人及び見習 佐藤家具建材店 足寄駅前 電話221番

白老病防止完全な防振・防音装置付チェンソーができました。

西独スチールニューサンダー 軽量6、1、7馬力 価格124000円-完全防振ハンドルと特殊消音マフラーのついた世界で唯一の小型強馬力のチェンソーで従来の振動と騒音を80%近く減少させたため非常に快適な使用感と高い作業効率をあげる事ができます長時間使用しても全く疲労を感じる事がありません 有限会社 鈴木鋸刃物店 足寄町大通り 電話307番

行政届出・申請 農地売買許可申請 失業・労災保険手続 交通事故損害請求手続 天野行政労務事務所 土地の測量と分筆登記一切 田中測量出張所(天野事務所内) 事務所 本別町北三丁目 T〇二六四〇 自宅 本別町北六丁目 T〇二六五三